



歌舞伎に 登場する 女性たち

平成26年 11月10日(月) ～ 12月21日(日)

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 入館料：大人600円、小中学生300円 ■会期中無休
(団体20名様以上2割引) ※長浜市・米原市の小中学生は無料
- 主催：公益財団法人長浜曳山文化協会



加賀九谷近世風俗画深鉢皿



時代物・世話物のヒロインの姿を

多方面から見つめる

平成二十六年長浜曳山祭
青海山「恋女房染分手綱」より

平成二十五年長浜曳山祭
萬歳楼「壺坂靈験記」より

「長浜曳山祭の曳山行事」はユネスコ無形文化遺産登録候補です

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON ST. AND HAKUBTSUKAN AVE.

特別展

歌舞伎に 登場する 女性たち



平成16年 長浜曳山祭
常磐山「伽羅先代萩」より

時代物・世話物のヒロインの姿を
多方面から見つめる

歌舞伎は江戸時代初め「お国」が始めたとき、女性を中心とした舞踏的傾向の強いものでした。それが「茶屋遊び」といって、簡単なストーリーを含むものになり、男性が女性に、女性が男性の役を演じるという規制概念を覆した手法でした。その後、歌舞伎は男性のみで演じられるものとなりました。

本展示では、その点に注目し、男性が女性を演ずるといふことの本来の意味は「最も昇華された理想の女性」を表現することに帰結するのではないかと考えました。ここでは通常言われる歌舞伎創出のころ色恋沙汰のトラブルから女性が歌舞伎の世界から締め出されたという観点から展示をするものではありません。男性が女性を演じること、それ自体がいわばユネスコ無形文化遺産である歌舞伎の真骨頂ではないかと考え表現したいと思っています。

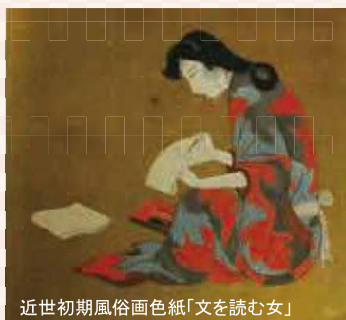
展示では長浜曳山こども歌舞伎を中心に時代物・世話物のヒロインたちの姿を装束や富田人形など多方面から追ってみます。近世の名品彦根図屏風を画題にした深鉢皿も登場します。ご期待ください。



曳山博物館 館長 中島誠一



富田人形「京鹿子娘道成寺」清姫



近世初期風俗画色紙「文を読む女」



平成16年 長浜曳山祭
常磐山「伽羅先代萩」より

取り上げる 演目とヒロイン

- ・京鹿子娘道成寺―清姫
- ・伊達娘恋緋鹿子―お七
- ・壺坂観音霊験記―お里
- ・恋女房染分手綱―重の井
- ・伽羅先代萩―政岡
- ・妹背山婦女庭訓―お三輪ほか

NAGAHAMA HIKIYAMA MUSEUM

曳山博物館

ON THE CROSSROAD OF OTEMON St. AND HAKUBUTSUKAN Ave.

滋賀県長浜市元浜町14番8号

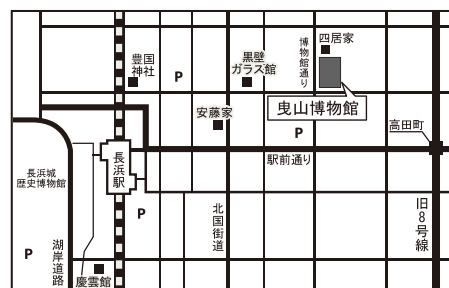
[TEL] 0749-65-3300 [FAX] 0749-65-3440

<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

入館料	大人	小中学生	障がい者
個人	600円	300円	無料
団体 (20名様以上)	480円	240円	障がい者手帳の提示で本人と介護者1名

*長浜市・米原市の小中学生は無料

- 9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)



●JR長浜駅から徒歩7分 ●長浜ICより車で10分